

住まいは、生き方

季刊

98

2019

冬

チルチンびびと

好評連載

村松友視

「すごろく気分」

特集

薪ストーブ のある家

本多信章 / 独楽蔵 / 横内敏人 /
古南 将 / 松本直子 / 加藤武志

保存版・薪棚づくり完全図解

薪ストーブとゼロエネルギー住宅

最新・薪ストーブカタログ 2019



右ページ/炎の前でくつろぐ。1スタイリッシュなファサード。2庭からの眺め。外壁の杉板には夫妻やご両親、どんぐりの家スタッフが総出で塗料を塗った。3木のぬくもりたっぷりのLDK。4玄関先の「どんぐりちゃん」。どんぐりの家のスタッフ作の守り神。5近所の清水公園に30年ほど飾られていたトンボの置き物。縁があり頂いたそう。6玄関から土間を見る。7旅行先で求めたネイティブアメリカンの小物。

千葉県

グッドリビング
どんぐりの家



炎のある 土間リビングと 開放的な大空間を楽しむ

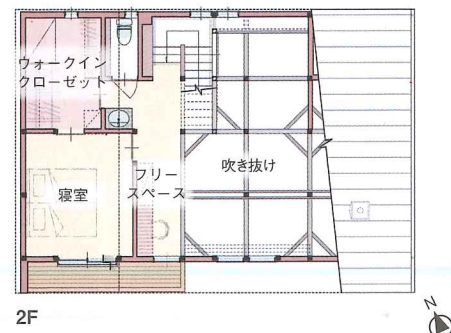
自然とのつながりを感じる暮らしを望んだ夫妻が建てたのはのびやかな吹き抜け空間と薪ストーブを取り入れた家。夫妻は「家とともに重ねる月日が楽しみ」と声を揃える。

千葉県野田市 峯崎邸 設計=佐野一広 施工=(株)グッドリビング どんぐりの家
写真=川辺明伸 文=林 菜穂子

市民のオアシスである自然公園のほど近く。緑が多く落ち着いた住宅街に、今年の夏に建った峯崎邸を訪ねた。玄関を入ると、ゆったりとした土間に薪ストーブの炎が揺れ、上がり框の先には美しい杉フローリングが広がる。見上げると、そこは現しの梁がかかる開放的な吹き抜け。大空間に満ちる木の香りに、自然と呼吸が深くなる。そろって野田市出身の峯崎さん夫妻。結婚後はアパートに住んでいたが、いつか地元の家を建てようという夢を見ていた。二人が希望したのは「自然を感じながら穏やかに暮らす住まい」。奥さんがアレルギー体質で化学物質に弱いことも

あり、新建材を極力使わない自然素材の家を求めた。また、アンテナイック好きで、古くて味があるものに惹かれるという夫妻は、きれいなだけでなく、年月を重ねるほどに味わいが増す家を理想とした。そんな二人が地元の工務店・どんぐりの家を選んだのは、同社のモデルハウス訪問がきっかけだった。奥さんは「入った瞬間、空気の清々しさに驚きました」と話し、ご主人も「無垢の木が年月とともに深い色味になるのがいいなと思いました。それから、吹き抜けと薪ストーブのある光景に見とれました」と振り返る。実は薪ストーブに憧れていたのは奥さんのほう





千葉県
グッドリビング
どんぐりの家

所在地：千葉県野田市 家族構成：夫婦
敷地面積：224.40㎡
延床面積：101.34㎡
(1階66.55㎡ 2階34.79㎡)
竣工：2018年7月(工期2018年1月～7月)
設計：佐野一広/佐野建築設計室
☎047-343-0118
施工：㈱グッドリビング どんぐりの家
☎04-7123-8682(担当：中村真弓)
構造形式：木造軸組在来工法2階建て
主な外部仕上げ：
屋根＝ガルバリウム鋼板立平葺き
軒天井＝ケイ酸カルシウム板張り
外壁＝ガルバリウム鋼板と杉板張り
(プラネットカラー塗装仕上げ)の併用
主な内部仕上げ：
天井＝パウビオT(ゾノトライト系調湿建材)と珪藻土塗り壁仕上げ併用
壁＝珪藻土塗り壁仕上げ
床＝千葉県産杉板厚30mm張り蜜蝋ワックス仕上げ

1土間は約6畳。薪入れのバケツは大正期のアンティーク。22階のフリースペース。32階寝室。壁は夫妻が塗った。4和室。ランプは京都のアンティークショップで購入。5・7ダイニングランプと外灯も夫妻

が選んだアンティーク。6・8洗面スペースのタイルや蛇口にもセンスが光る。9奥さんがお母さんやおばあさんから受け継いだ食器。10峯崎さん夫妻と奥さんのお母さん、どんぐりの家の川村一雄社長(左)。

**これからの月日が
楽しみになる家**

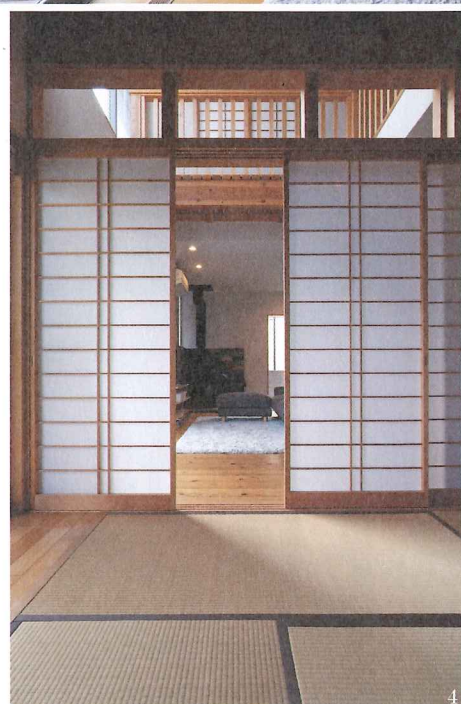
「近々犬を飼いたいから」という理由がある。「土間にすれば夏はひんやり涼しいし、冬は薪ストーブの暖かさを感じてごろんとくつろいでくれるかなと思って」と話す二人は実に楽しげだ。

また、1階には静謐な和室をつ

先。結婚前に読んだ新聞記事でその暖かさや炎の美しさに感動し、切り抜きを大切に保管していた。「モデルハウス訪問後は、絶対に薪ストーブのある家を建てよう!と、盛り上がりました」(ご主人)。

夫婦が土間をつくったのには、





右ページ/薪ストーブはヨツールのF500。レンガの配色が楽しい炉台と遮熱壁は、夫妻でデザインを考えた。1 外観。ウッドデッキでランチを楽しむこ

ともある。2 玄関からひとつの2 玄関からひとつの場

庭は。3 庭は。4 庭は。5 庭は。

「おーい」と呼ぶ声に上を見ると、小屋裏のロフトから吹き抜け越しに1階を見下ろす4歳の大和君。お母さんの恵子さんは「はーい」と答え、「うちは全部筒抜け。どこで誰が何をしているのかすぐわかるんですよ」と微笑んだ。

2年前の冬に完成した滝口邸。徹さん・恵子さん夫妻と大和君、もうすぐ1歳になる陽咲ちゃん、4人家族が、にぎやかに暮らす。1階はLDKと和室がひと続きになったのびやかな空間。開放的な吹き抜けを介して2階と小屋裏ロフトがつながり、家全体が一体となった印象を受ける。

大和君の誕生を機に家づくりを考えた夫妻。どんぐりの家との出会いは意外なものだった。「近所におしゃれな外観の家があり、見とれていたらそこがご主人が帰って来て、どんぐりの家で建てたことを教えてもらったんです。中も見せていただいたら木のぬくもりが素敵で、家のことを楽しそうに話す様子も印象的で、きつと素晴らしい工務店だと思いました」徹さん。そして同社のモデルハウスを訪れた夫妻は、無垢の木、珪藻土の壁、木質繊維の断熱材など自然素材へのこだわりを知り、安心して任せられると感じたという。

吹き抜けと薪ストーブが家族をつなげる住まい

お子さんをのびのび育てたいと考えた滝口さん夫妻。地元工務店とともにつくりあげた家には、開放的な空間と、薪ストーブを囲む団らんの時間がある。

千葉県野田市 滝口邸 設計=佐野一広 施工=(株)グッドリビング どんぐりの家
写真=川辺明伸 文=林 菜穂子

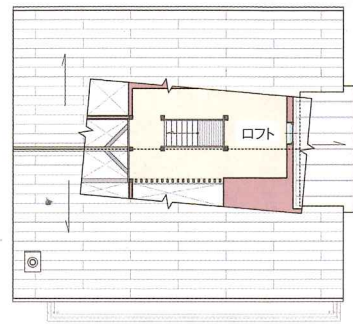
千葉県

グッドリビング
どんぐりの家





1 2階は吹き抜けを囲んでつながりのある間取り。右のオープンスペースは「子どもたちの空間」とし、成長に応じてフレキシブルに使えるようにした。2 小屋裏口フトに上がる階段。ロフトは約6畳あり、季節外の服や家電をたっぷりしまえる。3 吹き抜け上部の天井は板張り。「寝転んで見上げると木に守られていると感じます」と徹さん。4 家中が大和君の遊び場。5 滝口さん一家とどんぐりの家の川村一雄社長（左）。



小屋裏



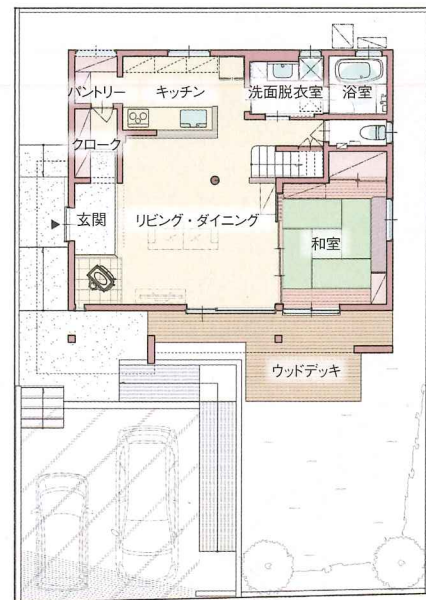
千葉県

グッドリビング
どんぐりの家

所在地：千葉県野田市
 家族構成：夫婦＋子ども2人
 敷地面積：201.64㎡
 延床面積：127.93㎡（1階66.24㎡ 2階61.69㎡）
 竣工：2016年12月（工期2016年5月～12月）
 設計：佐野一広／佐野建築設計室 ☎047-343-0118
 施工：(株)グッドリビング どんぐりの家
 ☎04-7123-8682(担当：佐々木宏之)
 構造形式：木造軸組在来工法2階建て
 主な外部仕上げ：
 屋根＝ガルバリウム鋼板立平葺き
 軒天井＝ケイ酸カルシウム板張り
 外壁＝金属系防火サイディング張り
 主な内部仕上げ：
 天井＝珪藻土塗り壁仕上げ
 （一部アカマツ板張り）
 壁＝珪藻土塗り壁仕上げ
 床＝三重県産杉板厚30mm張り蜜蝋ワックス仕上げ



2F



1F



1 対面式キッチンに立つ恵子さん。「手元を隠すために高めの仕切り壁をつくる方もいますが、お母さんが何をしているか子どもたちにわかるように、私から

も子どもの様子をしっかりと見られるように、オープンなつくりにしました」（恵子さん）。2 リビングの外にはウッドデッキと庭がつながっている。

楽しい時間をつくる薪ストーブ

家づくりで滝口さん夫妻が何よりも重視したのは、家族のつながり。設計担当と相談を重ね、家全体をまとめる吹き抜けをつくり、扉は最小限にすることにしました。「最初はこんなに筒抜けで大丈夫かな？」と迷いましたが、今はみんなの声が聞こえ姿が見える暮らしが心底楽しいです」（恵子さん）。また、薪ストーブは最初の図面にはなかったが、モデルハウスの薪ストーブの暖かさに感動した徹さんが熱望。当初はメンテナンス

間取りやデザインにこだわった夫妻は設計に約1年半をかけたが、家づくりは楽しい時間だったと声を揃える。「川村社長はじめ、どんぐりの家の方は皆さんやさしくフレンドリー。息子もいつも一緒に遊んでもらっていました」優柔不断でなかなか決められなくても嫌な顔一つせず「思う存分悩んでください」と言ってくれたのがうれしかったです。真心のある地元工務店とともに、家族がつながる家づくりを行った滝口さん一家。元氣いっぱいにかの家がお子さんをのびのびと育てていることが伝わってきた。



が心配だったという恵子さんも、子育てへのプラス面を考え、導入を決定した。「みんなで火を囲む時間は、子どもたちの大切な思い出になるだろうと考えました」。そして今、薪ストーブは家族団らんの中心に。恵子さんがピザやケーキ、焼き芋などの薪ストーブ料理を始めると、大和君が率先してお手伝いをする。薪割り担当の徹さんは「息子がもう少し大きくなったら、一緒に薪割りするのが楽しみ。男同士のいいコミュニケーションになるんじゃないかな」と楽しげだ。